

整形外科

(スタッフ)

部長 : 東 努
部長 (リハビリテーション科) : 井上 博文
副部長 : 杉谷 勇二
: 野谷 尚樹 (2021. 7月から)
医師 : 赤瀬 広弥 (2021. 6月まで)
嘱託医 : 膳所 大亮 (2021. 7月から)
専攻医 : 木村 誠 (2021. 6月まで)
: 膳所 大亮 (2021. 6月まで)
非常勤 (第1, 3火曜日午後) : 岩崎 達也

2019年4月からは大分大学からと長崎大学からのスタッフで診療に当たっています。常勤5名ですべてが日本整形外科学会専門医です。非常勤で大分大学からの小児整形外科専門外来も対応しております。

2021年度に当科で研修した初期研修医：豊田那智、梶原大輝、川口博行、船木康介、鈴木智也、馬場晶子、中村裕太

(診療実績)

8階西病棟定床35床。小児は4階西病棟(小児病棟)にお世話になっています。

2021年の手術数は487件(表)でした。

コロナ禍の影響が出始めた昨年とほぼ同様に推移しております。高エネルギー外傷、精神医療センター関連の外傷は他科と連携しながら継続して対応しております。

手術日のため水曜日の一般外来は休診ですが、急患受け入れなどには柔軟に対応しております。整形外科スタッフの増員が叶えば水曜日の一般外来も検討しております。

(研修・教育)

幸い整形外科を研修する研修医が多く、救急などの対応に活躍しています。

研修は整形外科一般的な研修を行っています。整形外科を目指す研修医は、整形外科的な研修を追加しています。

(今後の方向性)

外傷手術(骨折など)、関節外科、脊椎外科の3本柱を基本とし、小児科(小児整形外科)、形成外科と連携した診療を行っていきます。救命救急センターに関連した症例が増加傾向で、バックアップ科としての対応のため整形外科スタッフの増員に努力していきます。地域連携パスなどの活用、軽症救急患者の近医への紹介など、病診連携を引き続き推進します。

(文責：東努)

表 手術症例 (単位：例)

	2018年	2019年	2020年	2021年
骨折観血の手術	187	219	148	179
一時的創外固定	4	12	9	6
人工股関節置換術	44	18	38	34
人工膝関節置換術	14	19	30	20
人工骨頭置換術	46	41	45	48
インプラント周囲骨折	3	1	4	4
脊椎手術 腰椎・胸椎	29	39	32	31
脊椎手術 頸椎	6	14	12	14
膝関節鏡手術	4	1	7	3
腱鞘切開	4	11	8	5
手根管開放	17	17	11	13
神経移行	4	7	3	2
神経剥離			2	2
四肢切断	2	3	6	4
その他	123	201	121	122
合計	487	603	476	487